中国・四国地方

名前

問1　宮崎平野や高知平野などの冬でも温暖な地域では、ビニールハウスなどの施設を利用してピーマンやなすなどの夏野菜を栽培し、本来の収穫時期よりも早い冬から春にかけて出荷する工夫が行われています。このような栽培方法を採用する最大の利点は何ですか。（2016年 秋田県公立入試 類似）

1. 大都市に近い立地を活かして、輸送コストを抑えながら新鮮な状態で出荷できる点
2. 同じ土地で一年に二度、同じ作物や異なる作物を栽培して収穫量を増やす点
3. 冷涼な気候を利用して収穫時期をあえて遅らせることで、供給を安定させる点
4. 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ出すことで、有利な価格で販売できる点

問2　鳥取県、島根県、岡山県、広島県の4県の統計を比較した際、人口が最も少なく、かつ県内に戦国時代から江戸時代にかけて世界経済に大きな影響を与えた銀山の遺跡を有している県を答えなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 島根県
2. 岡山県
3. 広島県
4. 鳥取県

問3　岡山県の沿岸部に広がる干拓地での農業経験や技術は、現在、日本国内にとどまらず海外でも高く評価されています。その技術が主にどのような目的で役立てられているか、最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 寒冷地におけるビニールハウス栽培の導入
2. 大都市近郊における高層ビル内での植物工場建設
3. 熱帯雨林における焼畑農業の効率化
4. 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業

問4　本州四国連絡橋の3つのルートのうち、岡山県を起点として香川県へとつながる「児島・坂出ルート」が持つ、他の2つのルート（神戸・鳴門ルート、尾道・今治ルート）にはない交通上の大きな特徴を説明したものとして、正しいものを選びなさい。（2018年 大阪府公立入試 類似）

1. 本州と四国を島を介さずに直接一つの橋だけで結んでいる。
2. 有料道路ではなく、一般国道として無料で通行することができる。
3. 自転車や歩行者が専用道路を通って渡ることができる唯一のルートである。
4. 3つのルートの中で唯一、鉄道が走行できる構造になっている。

問5　2016年の香川県における外国人延べ宿泊者数は約25万人を記録し、2012年から4年間で大幅な伸びを見せました。この期間の動向や統計の詳細について述べた文として、適切なものを選択してください。（2018年 香川県公立入試 類似）

1. 2016年の宿泊者数は2012年の3倍以下に抑えられており、特定の地域に偏らないバランスの良い増加となっている。
2. 宿泊者数は急増しているが、宿泊日数で見ると1人あたりの平均宿泊数は全国平均を大きく下回っている。
3. 延べ宿泊者数は増加しているが、その構成比では欧米諸国が台湾や韓国を上回っている。
4. 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。

問6　岡山県の産業の特色について、土地の利用状況と生産品目の組み合わせとして正しい説明はどれですか。（2020年 徳島県公立入試 類似）

1. 火山灰が堆積した広大な台地でサツマイモや茶の栽培が行われ、臨海部ではロケットの打ち上げ施設などが整備されている。
2. 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。
3. 太平洋に面した温暖な気候を利用して、平野部では茶やみかんの栽培が行われ、臨海部ではオートバイの製造が盛んである。
4. 広大な平野部では大規模な機械化農業による稲作が行われ、山間部では冷涼な気候を活かしたキャベツの栽培が盛んである。

問7　中国地方の日本海側に位置する島根県について、陸上で境界を接している都道府県の数と、その具体的な県名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 2県（鳥取県、山口県）
2. 3県（岡山県、広島県、山口県）
3. 3県（鳥取県、広島県、山口県）
4. 4県（鳥取県、岡山県、広島県、山口県）

問8　愛媛県の工場の分布を示した資料において、特に東部の沿岸部に工場を表す「▲」の記号が密集していることが確認できます。この地域のように、大規模な工場が海岸沿いに集中的に立地している主な理由として、石油化学工業の特性から考えて最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 内陸部よりも地価が高く、高度な技術を持つ労働者が多く住んでいるから
2. 周辺の人口が多いため、製品を消費する巨大な市場がすぐ近くにあるから
3. 工業に必要な大量の電力を確保するために、水力発電所が近くに多く建設されているから
4. 原料である原油を海外から輸入したり、製品を輸出したりするための大型船が接岸しやすいから

問9　中国・四国地方の各県の産業構造について、統計に現れる背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 香川県で果実産出額が一定の割合を占めるのは、季節風を遮る高い山脈がないため、年間を通じて降水量が非常に多いからである。
2. 山口県で重化学工業が発達しているのは、広大な平野部を利用して大規模なシリコンバレーが形成されたからである。
3. 中国・四国地方のすべての県において、共通して人口が増加傾向にあるのは、本州四国連絡橋の整備によりストロー現象が解消されたからである。
4. 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。

問10　日本の諸地域のうち、香川県の高松市などに代表される瀬戸内地域の気候において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因は何ですか。（2016年 群馬県公立入試 類似）

1. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため
2. 標高の高い中国山地と四国山地に挟まれた盆地状の地形で、常に上昇気流が発生して雲が消滅するため
3. 南側の四国山地が台風の接近を完全に防ぎ、夏から秋にかけての降水がほとんど見られないため
4. 北側の中国山地から吹き下ろす冷たい風が、冬の間に大量の雪を降らせて空気中の水分を奪うため

問11　岡山県と香川県の間を移動する際、かつては宇野港と高松港を繋ぐフェリーが主な交通手段であり、最短でも約2時間10分を要していました。しかし、瀬戸中央自動車道が開通したことで、鉄道や自動車を利用した移動時間は最短で約1時間13分へと大幅に短縮されました。このように、交通網の整備によって目的地へ到達するための時間が短くなることを何と呼びますか。（2018年 広島県公立入試 類似）

1. 物理的距離の短縮
2. 時間距離の短縮
3. 経済圏の拡大
4. 交通網の密度向上

問12　愛媛県の農業産出額において、果実の占める割合が他の都道府県と比較して非常に高い水準にある理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 岩手県公立入試 類似）

1. 大規模な平野を活用し、機械化された果樹園が広がっているため
2. 冷涼な気候を活かし、リンゴやサクランボの生産に特化しているため
3. 日当たりの良い傾斜地が多く、かんきつ類の栽培に適しているため
4. 都市近郊に位置し、鮮度が重視される高級果実を生産しているため

答え合わせ・解説

問1	答え 4 他の産地の出荷が少ない時期に市場へ出すことで、有利な価格で販売できる点	冬でも暖かい気候の特性を活かし、ビニールハウスなどで作物の成長を早める栽培方法は促成栽培と呼ばれます。この方法の主な目的は、一般的な産地からの出荷が本格化する前の、品薄で市場価格が高い時期を狙って出荷することにあります。これにより、農家は高い収益を得ることが可能となります。
問2	答え 1 島根県	島根県には、かつて大量の銀を産出し、2007年に世界遺産（文化遺産）に登録された石見銀山遺跡があります。この県は中国地方の日本海側に位置しており、近隣の鳥取県や、瀬戸内海側の岡山県、広島県といった4県の中では、人口が最も少ないという統計的特徴を持っています。
問3	答え 4 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業	岡山県の干拓地農業で培われた、土壌の塩分を取り除く技術や、厳しい環境下で植物を育てるノウハウは、海外の乾燥地において大きな課題となっている「塩害（土壌への塩類集積）」の対策に非常に有効です。このため、砂漠を緑化し農地へと変える国際的なプロジェクトなどに、岡山の農業技術が応用されています。
問4	答え 4 3つのルートの中で唯一、鉄道が走行できる構造になっている。	岡山県と香川県を結ぶ児島・坂出ルート（瀬戸大橋）は、本州四国連絡橋の中で唯一、JRの列車が走行する鉄道道路併用橋となっています。これにより、特急列車や貨物列車が四国と本州を直接行き来することが可能になりました。自転車や歩行者が渡れるのは「しまなみ海道（尾道・今治ルート）」の特徴です。
問5	答え 4 2016年の宿泊者数は2012年と比較して3倍を超える急増を見せており、台湾からの観光客が中心となっている。	香川県における外国人延べ宿泊者数は2012年から2016年にかけて3倍を超える非常に高い伸び率を記録しており、統計資料でも「急増」として示されています。この成長を牽引しているのはアジア圏からの観光客であり、特に2016年時点で全体の26.5%を占める台湾の影響が顕著です。宿泊者数が3倍以下であるという理解や、欧米諸国がアジア圏を上回っているという記述は、当時の統計データとは異なります。
問6	答え 2 臨海部では石油化学や製鉄などの重化学工業が集積し、丘陵地では白桃やマスカットなどの果実栽培が行われている。	岡山県は南部が瀬戸内海に面しており、大規模な港湾設備を活かして原料を輸入し、石油製品や鉄鋼、自動車を生産する臨海型の工業が発展しました。これと並行して、県内の中央部に広がる丘陵地では、瀬戸内特有の温暖な気候を背景に、白桃やブドウ（マスカット）といったブランド力の高い果樹農業が確立されています。他の選択肢は、それぞれ北海道や東北、静岡県、鹿児島県の特徴を記述したものです。
問7	答え 3 3県（鳥取県、広島県、山口県）	島根県は、東側で鳥取県、南側で広島県、西側で山口県の合計3県と陸上で隣接しています。岡山県は島根県とは接しておらず、鳥取県と広島県の南側に位置しているため、混同しないよう注意が必要です。
問8	答え 4 原料である原油を海外から輸入したり、製品を輸出したりするための大型船が接岸しやすいから	石油化学工業は、原料となる原油のほぼ全量を海外からの輸入に頼っています。また、生産される製品も大量であるため、大型タンカーや貨物船による輸送が最も効率的です。そのため、愛媛県の今治市や西条市などの沿岸部では、港湾設備の整った場所に大規模な工場を配置し、海上輸送の利便性を最大限に活用する仕組みが整えられています。
問9	答え 4 広島県で外国人宿泊者数が多いのは、平和記念都市としての役割や、海上に立つ鳥居で知られる厳島神社などの観光資源が豊富だからである。	広島県の統計で外国人宿泊者数が多い背景には、国際的な平和記念都市としての認知度や、日本三景の一つである厳島神社などの強力な観光資源の存在があります。一方、香川県（瀬戸内側）は山地に囲まれて降水量が少なく、ため池が作られるほどの地域であり「降水量が非常に多い」という説明は誤りです。また、多くの地方自治体と同様に人口減少は共通の課題となっています。
問10	答え 1 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため	瀬戸内地域は北を中国山地、南を四国山地という険しい山地に挟まれています。夏は太平洋側から吹く湿った季節風が四国山地によって、冬は日本海側から吹く湿った季節風が中国山地によってそれぞれ遮られます。湿った空気は山を越える際に雨や雪を降らせるため、それらの山を越えて瀬戸内側に吹き込む風は乾燥した状態になり、結果として年間降水量が少なくなります。
問11	答え 2 時間距離の短縮	交通手段が発達したり、新たな道路や橋が整備されたりすることで、2地点間の移動に必要な時間が短くなることを「時間距離の短縮」と言います。本州四国連絡橋の整備により、以前はフェリーへの乗り換えや待ち時間が必要だった本州と四国の移動が、陸上交通のみでスムーズに行えるようになったことが大きな要因です。
問12	答え 3 日当たりの良い傾斜地が多く、かんきつ類の栽培に適しているため	愛媛県の農業産出額で果実の割合が高い背景には、その地形と気候があります。瀬戸内海沿岸を中心に日当たりの良い傾斜地が多く、水はけも良いため、かんきつ類の栽培に最適な環境が整っています。このため、米作り中心の平野部が多い地域とは異なり、付加価値の高い果実が農業経済の柱となっています。